

□ トピック □ 冬場の結露とその仕組み

子供の頃、冬に窓ガラスなどに向かって息を吐いて白く曇らせ、そこに落書きなどをした後に白さが消えてしまっても、もう一度同じ所に息を吐くと先ほど指で描いた模様が浮かびあがってきた記憶はありませんか？もし記憶がなければちょっと近くの窓でやってみてください。これは結露を利用した遊びなのですが、皆様の勤務先やおうちの中など、身近な所で結露問題は起こっています。特に冷暖房を利用しているところではその傾向が顕著です。

結露は空気中の水分が急激に冷やされて水滴になる現象です。夏に氷を入れた飲み物のコップなどの周辺にできる水滴も結露ですね。これと同じ現象が室内の壁面などで起こるのが冬場の結露です。結露は空気中の水分が影響するので、熱水を使う工場や、加湿を行っていたり、灯油ストーブやガスストーブなどを多用しているところでは特に起こりやすくなります。この結露、水分を多く含むことからこの時期の微生物の繁殖には好条件になります。夏場はもともと高温多湿で元気になったカビが、冬季も安定した水分と加温を得ることで爆発的に広がっていきます。結露がカビの繁殖に繋がり、カビ由来の汚染やアレルギー問題とつながっていきます。

みなさんも周囲を見回して、結露のある場所に心当たりはないでしょうか？



□ お知らせ □ 結露を防ぐためには



コナチャタテ科

体長:1mm程度。
生態的特徴:多湿を好み、カビを主な餌とする。



防カビ塗装

トピックの始めに取り上げた、窓ガラスの落書き、ここに結露対策のヒントがあります。結露の出発点は窓ガラスについた小さなゴミなどで、その周辺に窓ガラスにはじかれた水滴ができることで起こります。ということは、窓ガラスをキレイに洗浄することで、水滴が取り付けにくくすることができ、界面活性剤などを塗布することで水滴になりにくくすることができます。撥水加工は水滴を弾くので逆効果です。このあたりはまず皆様のおうちのお風呂の鏡などで試してみてくださいれば実感できると思います。

工場などの壁であれば、結露防止塗装や断熱塗装などが有効で、このあたりは状況に応じてご相談・ご提案させていただきます。

弊社では結露防止対策のご相談も承っており、結露が原因となって起こるカビや虫の発生に関する問題のご指摘、改善案などもお話をさせていただいております。虫の状況から結露の問題にたどり着く場合もあります。カビや虫の発生が広がってしまう前にお気づきの点がありましたらぜひご相談ください。

□ 豆知識 □ 今年の干支は「未（ひつじ）」ですね

あけましておめでとうございます。今年は「ひつじ」年です。

ヒツジやヤギは日本では気候にマッチしなかったのか、飼育も昔からあまりされておらず、馴染みの薄い動物かもしれませんが、世界中で飼育されており、身の回りにはたくさん恩恵があります。例えば、チーズの誕生は紀元前6000年頃にアラブの商人が「羊の胃袋」を干して作った水筒に山羊ミルクを入れて砂漠を旅していたところ、中からミルクではなく澄んだ水(乳清)と柔らかい白い塊(カード、これが初めてのチーズ?)がでてきたというのがあります。その後いろいろ改良があり、今のチーズに至るのですが、近年まで、家畜から胃袋を取り出してそれでチーズを作っていたものも多くあったようです。また、暖かくて肌にも優しいウールやカシミアなども羊やヤギの毛でできています。近年ではウールやフランネル、フェルトなどは化学繊維に置き換わっているものもあります。繊維害虫であるヒメマルカツオブシムシをいろいろなフェルト片が入ったケースに入れると、綺麗に羊毛のフェルトだけを食べてしまい、どの色のものが素材がウールなのかという遊びもできます。

今年はひつじ年ですので、年初めに身の回りのひつじ探しをしてみたいはいかがでしょうか？



総合衛生コンサルタント・生物害防除

東洋産業株式会社

URL: <http://www.to-yo-s.co.jp>

本社: 岡山県岡山市北区新屋敷町3-19-20

TEL(086)241-8080 FAX(086)241-8094

拠点: 大阪, 姫路, 岡山, 倉敷, 福山, 広島, 高松, 松山

関東(市川)